

○第124回動物用医薬品専門調査会

日時：平成22年4月27日（火）14：00～14：40

議事概要：

1) 鶏コクシジウム感染症（ネカトリックス）生ワクチン（日生研鶏コクシ弱毒生ワクチン（N e c a））

・審議の結果、「本製剤が適切に使用される限りにおいては、食品を通じてヒトの健康に影響を与える可能性は無視できるものと考えられる。」とすることが了承され、評価書（案）を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとなった。

*鶏コクシジウム症の発症抑制を目的とした鶏用の生ワクチンです。

2) 牛クロストリジウム感染症5種混合（アジュバント加）トキシイド（“京都微研”キャトルウイン-C15）の再審査・審議の結果、「本製剤が適切に使用される限りにおいては、食品を通じてヒトの健康に影響を与える可能性は無視できるものと考えられる。」とすることが了承され、評価書（案）を食品安全委員会に報告することとなった。

*牛クロストリジウム感染症による気腫疽、悪性水腫などの予防を目的とする牛用のトキシイドワクチンです。

3) イミドカルブ及びエプリノメクチン

・厚生労働省から報告を受けた動物用医薬品イミドカルブ及びエプリノメクチンの推定摂取量等について、確認された。